|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| チェック対象施設名 |  | チェック担当者名 | 令和　　年　　月 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **計画の項目** | **チェック項目** | **チェック欄** | **該当****ページ** |
| 防災体制、情報収集及び伝達 | ①施設の所在する地域における、浸水するおそれのある河川の情報、避難情報を収集・伝達する体制が定められているか |  |  |
| ②警戒レベル５（緊急安全確保）が発令された段階で、要配慮者の緊急安全確保を行える体制となっているか |  |  |
| 緊急安全確保 | ③警戒レベル５（緊急安全確保）が発令時は、今いる場所よりも相対的に安全な場所へ移動することとしているか |  |  |
| 緊急安全確保を行うための施設の整備 | ④洪水予報に関する情報等や避難情報を入手するための設備が記載されているか |  |  |
| ⑤夜間に緊急安全確保を行うことが想定される場合、そのために必要な設備が記載されているか |  |  |
| ⑥緊急安全確保を長期間行う場合に備え、施設内での滞在に必要な物資が確保されているか |  |  |
| 防災教育と訓練 | ⑦適切な時期に必要な教育・訓練の実施が設定されているか | 　 |  |
| 自衛水防組織（設置した場合のみ） | ⑧自衛水防組織が設置されている場合、その業務内容が規定され、計画に記載されているか |  |  |

※　必要に応じて、昼夜・休日別に定める

【参考】施設既存の計画を用いて避難確保計画を作成する場合

チェックリスト③については、下記の文言を既存の計画の適当な箇所に追記してください。

**「豪雨や台風などに伴い、神戸市より警戒レベル５（緊急安全確保）が発令された場合、施設内で上階に避難誘導を行うなど、直ちに相対的に安全な場所へ緊急安全確保を行い、利用者及び職員の安全を確保する。」**